

特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
平成 27 年度事業報告

(平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日)

I. 年間の活動のまとめ

平成 27 年度は、東日本大震災から 5 年目となったことから、復興支援の予算が削減されかもしれないと予想していたが、宮城県の場合、被災地支援活動している NPO への事業補助金は、大枠ではあまり削減されていなかった。

しかし、これまで実施してきた宮城県域での NPO の組織基盤強化につながる会計支援や認定 NPO 法人制度の普及などは、すでに力がついている判断され、今年度の予算化はならなかった。まだまだ NPO の組織運営に関わるスキルが弱く、特に信頼性が問われる会計の明確化が心配されたが、NPO プラザの講座や相談、会計サポーターの支援によって急を要する団体には貢献できたとしている。

宮城県域においては、辛うじて、信頼を得るための情報公開と活動を伝える情報発信に特化したセミナーは予算化されたことから、プロポーザルで企画を提案し、県内 3 か所で、実現することができた。

一方で仙台市は、26 年度に続き、仙台市内の NPO 法人を対象にした組織基盤整備支援事業に予算をとっていた。会計や労務、認定 NPO 法人制度の普及など、講座と相談を組み入れた仕様を作り、1 割を NPO が負担するという仙台市と NPO が共催する協働事業として募集された。幸い採択され、仙台市内の NPO 法人には、これまで実績を積んできた当法人の経験を持って前年度実施した実績を上回る成果を出した。

NPO の基盤強化支援事業は、単独での開催は難しく、どうしても行政の資金を期待せざるを得ないところがあるのは、大きな課題である。

当法人が平成 26 年 1 月に認定 NPO 法人になってから、みなし寄付や信頼性の向上を実感してきていることでもあるので、この制度を広く NPO へ普及したいと検討していたところ、宮城県の事業で、宮城県内の認定・仮認定 NPO 法人の団体を公衆の目に触れる機会を作ることができた。

一般市民に向かって“NPO とは”という話を聞きくために参加してほしいといっても、囲われた特別の会場に参加することは稀である。むしろ、市民が多く集まる場所に NPO が出向くことで認知してもらうチャンスが生まれると想定されることから、今回の事業で、まさに人通りが切れないアエルの 2 階アトリウムに全認定・仮認定 NPO 法人のために B2 判の立派なパネルを作成し、人の流れに沿って一列に展示し、発表コーナーも設けた。それほど多くの関心を得なかったかもしれないが、宮城県では初めてのことであり、確かに市民の目に映ったはずである。今後も地道に回を重ねていくことで、身近に感じてもらえる日が来ると信じている。肝心なのは、継続するための資金と工夫である。昨年 12 月に登録した寄付キャンペーン 12 月の寄付月間～Giving December～を活用して進めていくのも一つの方法である。

平成 27 年度は、宮城県と仙台市での事業展開で、新しい領域が開けた年でもあった。

■平成 27 年度重点目標に対しての評価

1. 月刊杜の伝言板ゆるるのこれからを想定し、社会情勢や情報発信ツールの見直しも含め、市民活動団体の情報発信支援を検討する。特に継続的な発行を想定する場合は、経費と収益のバランスも考慮する。
 - ⇒ 近年、若年層でのフリーペーパー回帰の動きが広がりつつあり、情報誌を活用する NPO の要望も絶えないことから、今年度は紙面構成などの見直しを実施しなかった。
 - 一方、情報誌とマスメディアのスマートフォン・ニュースアプリとのコラボレーションが実現し、中年層の企業人の登録が多いとされる当該アプリによって、市民活動の情報提供が拡大された。
 - しかし、目標とする経費の収支バランスは、裏表紙の広告掲載は増えたものの、依然として改善しているとは言えない。

2. NPO 法人の基盤整備のための会計や情報発信、組織運営のサポートに取り組み、総合的に支援するシステムを構築する。
 - ⇒ 仙台市の委託事業により、NPO の基盤整備を支援する事業に着手できたほか、宮城県の委託により、情報発信のセミナーが実現した。
 - また、自主事業である会計サポーター派遣事業により、宮城県内の NPO 法人が年次報告として提出する NPO 法人会計基準に基づく会計報告に貢献できたほか、会計担当スタッフの理解不足や担当者不在などによる会計処理業務の停滞を解消するべく、会計サポーターによる会計処理を担う事業を開始できた。
 - しかし、会計業務以外の総合的支援にまでは拡大できておらず、今後の検討課題とした。

3. 認定 NPO 法人として継続的な支援を得るための情報公開や寄付の呼びかけを拡大し、多くの NPO に多様な支援に取り組むと共に、市民に対しては NPO が活動する民主主義社会の発展に寄与する。
 - ⇒ 仙台市内の NPO に関しては、NPO の組織基盤を強化するためのスタッフや理事への学びの機会は確保できたが、宮城県内においては自らの組織情報の開示と活動の情報発信の重要性に気付く機会を確保できた。
 - 一方、一般市民に対しては、講師の要請があった講演会や講座等で、市民が自発的に課題に取り組む重要性に気付いてもらえる場として活用できた。

Ⅱ. 活動に関する事項

1. 情報収集と提供

(1) 月刊杜の伝言板ゆるるの発行事業

1997年6月に創刊した『月刊杜の伝言板ゆるる』は今年度で19年目を迎え、県内全域を扱う唯一の市民活動情報誌として、宮城県内の市民活動を支えている。

市民が抱える課題に取り組むNPOの姿を取材したほか、常日頃から社会的課題解決に向け、取り組んでいる団体に原稿執筆を依頼し、団体の視点で市民に課題を伝える誌面作りにも取り組んだ。

仕様：A4判1色16頁

発行部数：9,000部（平成26年11月号まで10,000部）

配布先：約632か所（県内公共施設・高等学校、一部仮設住宅、県外支援センター、他）

ページデザイン：齋藤 奈緒美

協賛広告：東北労働金庫宮城県本部、かほく「108」クラブ、日本政策金融公庫

【掲載内容】

	特 集
6月号	<ul style="list-style-type: none"> ●ネットで寄付 クラウドファンディングって？ ●NPOで高校生の夏ボラ体験 様々な団体・人に支えられて ●SAVE JAPANプロジェクト 企業・NPOが協働で取り組む市民参加型イベント
7月号	<ul style="list-style-type: none"> ●自然に遊ぶ環境を ●自然観察路オープン ツリーハウスづくりへ向けて杉の皮むきにチャレンジ ●震災伝承・防災の取り組み
8月号	<ul style="list-style-type: none"> ●地域コミュニティは大きな家族/NPO法人互理いちごっこ ●大崎エリアの課題をNPO活動から探ってみると・・・/NPO法人おおさき地域創造研究会 ●NPOで高校生の夏ボラ体験 2015 さまざまな想いを胸に
9月号	<ul style="list-style-type: none"> ●NPOで高校生の夏ボラ体験 体験して何かが変わった?! ●学校外の学びを応援する法律をつくろう 全国キャラバン!! IN 仙台 開催報告 /NPO法人アスイク ●信頼できる人との出会い ひきこもりからの脱出
10月号	<ul style="list-style-type: none"> ●移動困難者の今と支援活動のこれから/NPO法人移動支援Rera ●「市民参加」と「協働」で、豊かな地域社会をつくる ～NPO法人グループゆうが20年間大切にしてきたこと～ ●復興支援NPOの雇用の現状から～日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班の取り組み～
11月号	<ul style="list-style-type: none"> ●ゆるる的寄付キャンペーン 求む！認定NPO法人への応援者
12月号	<ul style="list-style-type: none"> ●屋根のある人もない人も、かけがえのない命/NPO法人仙台夜まわりグループ ●震災が教えてくれた、子どもの権利 ●希少植物「ハマボウフウ」がっなぎ縁
1月号	<ul style="list-style-type: none"> ●シニアが輝くシニアの居場所 ●都市の中の新しい認可保育園、その産声は聞かれるか？/NPO法人朝市センター保育園 ●おめでとう みやぎ社会貢献大賞はNPO法人ほっぷの森 みやぎ小さな活動大賞はみやぎ民話の会に決定！

2月号	<ul style="list-style-type: none"> ●【新しい募金のカタチ】社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」 ～地域や社会を良くする活動を応援しよう～ ●小さな町にも地域ラジオ放送を／NPO法人エフエムあおぞら
3月号	<ul style="list-style-type: none"> ●東日本大震災から五年を経て 募金サイト『復興みやぎ』で支援したNPOの「今」 ●地域の居場所「ほっとサロン将監」／NPO福祉ねっと宮城 ●ニーズから出発する！ ～「制度からの出発」ではなく、「今何が求められているか」に応える～ ／認定NPO法人ばざーる太白社会事業センター
4月号	<ul style="list-style-type: none"> ●東日本大震災から五年を経て 募金サイト『復興みやぎ』で支援したNPOの「今」第2弾 ●震災から5年「こころの復興」／NPO法人仙台傾聴の会 ●50回目を迎えるもったいない市／ACT53 仙台
5月号	<ul style="list-style-type: none"> ●障害者差別解消法が施行 建設的対話のツールとしての解消法／とっておきの音楽祭実行委員会SENDAI ●東日本大震災から五年を経て 募金サイト『復興みやぎ』で支援したNPOの「今」第3弾 ●宮城県共同募金会 花咲いた「みやぎチャレンジプロジェクト」

① 「みやぎNPOプラザページ」

宮城県のNPO支援拠点「みやぎNPOプラザ」からのNPO情報を掲載
仕様：A4判1色1頁（『月刊杜の伝言板ゆるる』の8頁）

【掲載内容】

6月号	プラザに委託して、ラクラク書籍販売！
7月号	短期ショップでコミュニティビジネス「はじめの一步」
8月号	NPO夜学～世のため人のため、考動する人になるための道しるべ～
9月号	10月18日開催！今日から、始める。市民活動！みやぎNPOフォーラム2015
10月号	◆新入居団体紹介◆ NPO法人エイブル・アート・ジャパン
11月号	市民もNPO也大満足!? みやぎNPOフォーラム2015開催！
12月号	プラザのレストラン・貸事務室を活用して、ステップアップを目指しましょう！
1月号	仲間探しやボランティアを始めるきっかけに！
2月号	◆新入居団体紹介◆ 宮城県学童保育ネットワーク準備会
3月号	NPO夜学～世のため人のため、考動する人になるための道しるべ～ 一つの体験を次への一步に
4月号	◆新入居団体紹介◆ NPO法人アミューズおひさま
5月号	「交流サロン」「共同作業室」を活用して、快適なNPO活動を！

② 「information」

助成金情報コーナーや各市民活動団体から寄せられるボランティア募集情報等を掲載

【掲載数】

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計
info	24	25	26	26	24	24	23	22	25	25	22	24	290
助成金	6	7	7	6	7	7	7	7	8	6	7	7	82

③ 広告協賛

バックページおよび information 下欄を活用し、希望する市民活動団体や企業、行政等

に告知ページとして有料で提供している。今回は下記3団体から広告掲載を得た。

- ・ 東北労働金庫 6月号、9月号、12月号、2016年3月号
- ・ 日本政策金融公庫 7月号、2016年1月号
- ・ かほく「108」クラブ 2016年4月号
- ・ みやぎNPOプラザ

④ 仙台放送スマートフォン用ニュースアプリに掲載情報の提供

2016年1月より、仙台放送より協力依頼を受け、スマートフォン用ニュースアプリに、月刊杜の伝言板ゆるるに掲載した記事を提供し、配信している。

配信月	配信内容	掲載号
2016.1月	都市の中の新しい認可保育園、その産声は聞かれるか？ NPO法人朝市センター保育園	2016.1月号
	屋根のある人もない人も、かけがえのない命 NPO法人仙台夜まわりグループ	2015.12月号
2016.2月	小さな町にも地域ラジオ放送を NPO法人エフエムあおぞら 理事 苫米地 圭	2016.2月号
	～動物を巡る話シリーズ第1弾～ 動物を巡る幸せな話	2015.3月号
	～動物を巡る話シリーズ第2弾～動物を巡る不幸な話	2015.4月号
	ほっこりお茶っこ飲みませんか？ NPO法人おおさき地域創造研究会	2015.4月号
2016.3月	復興への道 被災地レポート～石巻編～ 「命」を地域で守り、育てていく NPO法人ベビースマイル石巻	2015.3月号
	地域の居場所 ほっとサロン将監 NPO福祉ねっと宮城	2016.3月号
	ニーズから出発する！ 「制度からの出発」ではなく、「今何が求められているか」 に応える 認定NPO法人ばざーる太白社会事業センター	2016.3月号
2016.4月	東日本大震災から五年を経て 募金サイト『復興みやぎ』で支援したNPOの「今」	2016.3月号
	震災から5年「こころの復興」 NPO法人仙台傾聴の会	2016.4月号
	50回目を迎えるもったいない市 ACT53仙台	2016.4月号
	東日本大震災から5年を経て 募金サイト『復興みやぎ』で支援したNPOの「今」第2弾	2016.4月号
2016.5月	宮城県共同募金会 花咲いた「みやぎチャレンジプロジェクト」	2016.5月号
	障害者差別解消法が施行 建設的対話のツールとしての解消法 とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI	2016.5月号
	東日本大震災から5年を経て 募金サイト『復興みやぎ』で支援したNPOの「今」第3弾	2016.5月号

2. 人材育成事業

(1) NPOで高校生の夏ボラ体験 2015 プログラム

将来、地域の担い手となる若年層がNPOに出会うきっかけを作るため、2003年から始めた「NPOで高校生の夏ボラ体験」プログラムは、今年度で13回目を迎えた。

今年度は309人の高校生から参加申込があり、119人の高校生が県内30の受け入れ団体のもと、ボランティア体験を行った。高校生が体験できなかった理由は、マッチング不成立、課外授業、部活動および直前のキャンセル、事前学習会への不参加による。

また、ボランティア体験をする前にNPOの理解を深める「事前学習会」は、集合研修形式で実施し、高校生にNPO・ボランティアに対する理解を促すとともに、受け入れ団体と高校生の顔合わせを行った。昨年度の前学習会に引き続き、大崎、石巻、仙台会場で計4回実施した。石巻会場については、参加者が増えていることから事前学習会の会場規模や、受入団体の選定等、

検討する必要がある。

さらに、高校生にはボランティア体験終了後、感想文を提出してもらい、その感想文を冊子にまとめ、発行した。

共 催 かほく「108」クラブ

協 賛 河北新報社 12 社 東北労働金庫

後 援 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 栗原市教育委員会 登米市教育委員会
大崎市教育委員会 石巻市教育委員会 名取市教育委員会 岩沼市教育委員会
利府町教育委員会 大河原町教育委員会 山元町教育委員会

事前学習会 7月18日(石巻)、19日(大崎)、19日、20日(仙台)

体験期間 7月22日～8月24日

受入団体 30 団体 (受け入れ希望団体数は 34 だったが、マッチング前後のキャンセル発生のため、4 団体受入なし)

体験者数 119 名

参加高校数 22 校

■ 「NPOで高校生の夏ボラ体験 2015 体験談集」を発行

体験談集仕様：A5 判 1 色 182 頁 500 部

配布先：参加高校生、受け入れ団体、県内全高等学校など

【事業成果】

高校生の参加が減少している県北地域の高校へ訪問し、事業説明を行った。訪問したことで、今まで参加のなかった高校から申込があり、体験につなげることができた。

県北の高校への訪問で把握したこととして、夏休みに実習、研修が入ることが多く、突発的に決定する場合もあるため、日程調整が難しいという声があった。

今年度初めて、保護者向けに「保護者配布用 団体紹介シート」を作成、配布した。また、あらたに高校生への体験後のアンケートを実施した。体験後の高校生の声をひろう貴重な資料になるため、内容を毎年改善しながら引き続き実施していきたい。

石巻圏域での参加申込が増加していることから、昨年度同様、石巻市でも事前学習会を開催した。今後は受入団体の選定や、事前学習会の会場等、事前に検討する必要がある。

課題として、県北の高校からの申込みが年々減少している。類似プログラムもあり、県北の高校訪問を当団体で実施しているが限界がある。今後の開催のあり方について、受入団体との情報交換会を実施したい。

ボランティアに今後も参加したいという多くの高校生の声から、学校教育では対応することが困難な多種・多様なニーズに応じたボランティアを、体験後の高校生にも提供するにはどうしたらよいか、受入団体とともに検討する。

(2) 住友商事インターンシッププログラム

住友商事株式会社が東日本大震災の被災地で実施する「住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム 2015」の「インターンシップ奨励プログラム」助成を受けて、当法人へ1名のインターンシップ生を受け入れ、育成した。

インターンシップ生：東北大学 男性 1名

受け入れ期間：平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

活動時間数：272.5 時間

活動内容：・「NPOで高校生の夏ボラ体験 2015」運営サポート
・「月刊杜の伝言板ゆるる」取材・執筆 など

【事業成果】

受入にあたっての要件であった受入期間中の活動時間（200 時間以上）を越えることができ、若い世代に、「NPO・市民活動」という価値観と、「NPO支援」という分野の活動があることを理解してもらった貴重な機会となり、組織としても人材育成に関わる機会を作ることができた。

2 月～3 月は、本人の事情により、活動ができず、活動を満了できなかったことは残念だった。

引き続き、次年度に向けて、人材育成に関わる上で、重要な関係作りについて見直しをしていきたい。

(3) みやぎNPO経営ゼミ

～タケダ・いのちとくらし再生プログラム 組織基盤強化事業（第 2 期）～

東日本大震災により被災した地域の復興のため、武田薬品工業株式会社からの寄付をもとに 2011 年 4 月より行われている「タケダ・いのちとくらし再生プログラム」の第 2 期の組織基盤強化事業の一環として新規に実施する。

NPO経営ゼミでは、震災から 5 年を目前に、復興に向け被災地で活動している市民活動団体、特に今後を担っていく組織のリーダーを育成し、地域での継続した活動、他団体との連携強化につなげていくことを目的としている。

被災 3 県（岩手・宮城・福島）で実施することが決定し、宮城県では当法人と認定NPO法人日本NPOセンター（東京）がともに事業運営を行う。

【第 1 期みやぎNPO経営ゼミ】2016 年 2 月～2017 年 3 月（全 10 回予定）

育成メンバー：6 名

ゼミ開催： 第 1 回 2016 年 2 月 1 日（月）14:00～17:30

会場：ロマン海遊 21（石巻市）

講師：大久保朝江

第 2 回 2016 年 3 月 29 日（火）14:00～18:00

会場：とめ市民活動プラザ（登米市）

講師：水野達男（認定NPO法人マリアアノーモアジャパン 専務理事兼事務局長）

第 3 回 2016 年 5 月 18 日（水）10:00～17:30

会場：とめ市民活動プラザ（登米市）

講師：今田克司（一般財団法人 CSO ネットワーク 代表理事・日本NPOセンター常務理事）

3. NPOの組織基盤整備支援事業

(1) NPO法人運営力向上セミナー

仙台市内の特定非営利活動法人（NPO法人）の組織運営上の事務能力・コンプライアンス意識を高めることで、法人の組織基盤を安定したものにし、法人に対する市民の信頼を高め、協働によるまちづくりの担い手としての力の発揮につながることを目的に、以下の通り事業を実施した。平成27年度仙台市NPO法人組織基盤安定化事業（協働事業）。

事業期間：平成27年7月7日から平成28年3月31日まで

会場：仙台市市民活動サポートセンター

対象：仙台市内のNPO法人

① 講座の開催

主にNPO法人を対象に、NPO法人の組織運営に理解がある専門家による下記テーマのセミナーを実施した。基本的にはすべてのNPO法人を対象とするが、立ち上げて間もない団体や法人設立後3年程度の組織運営力が弱い団体を想定した内容を企画した。

i) 会計講座（計2回）

NPO会計基準への理解を高め、市民や社会から信頼を得ることのできる会計報告ができることを目的として開催した。

内容：最低限必要な日常の会計業務や、「NPO法人会計基準」則した計算書類の作成など

日時	講座名	講師	参加団体数
9月18日（金） 13:30～16:30	NPO法人のための会計初級講座	小野 恵子さん （会計サポーター）	14 団体 16 名
10月23日（金） 13:30～16:30	NPO法人の会計基準理解講座	中村 元彦さん （公認会計士・税理士）	12 団体 14 名

ii) 税務講座（計2回）

NPO法人に関わる様々な税金の種類を理解し、自団体の事業の中で、課税対象事業の判断や申告手続きの方法などについて理解を深めるための講座を開催した。

内容：NPO法人に係る税金の基礎や、課税対象事業、消費税に関する基本的仕組みなど

日時	講座名	講師	参加団体数
11月26日（木） 14:00～16:00	NPO法人のための税金初級講座	岡田 実さん （税理士）	13 団体 16 名
1月25日（月） 14:00～16:00	NPO法人の課税事業とは	瀧谷 和隆さん （税理士）	11 団体 13 名

iii) NPO法人のための労務基礎講座

NPO法人が人を雇い入れるうえで必要な雇用環境（就業規則・給与規定など）を整えるため、労働基準関係法令および諸手続きへの理解を深めるための講座を開催した。

内容：雇用に係る手続きや各種保険制度の概要、就業規則の記載方法など

日時	講座名	講師	参加団体数
1月19日（火） 14:00～16:00	NPO法人のための労務基礎講座	藤永 弘子さん （社会保険労務士）	12 団体 12 名

iv) 事務局運営講座

NPO法人が事業運営するにあたってのロジや、組織として定款や法令を遵守して活動していくために必要な事務局の役割や重要なガバナンスについて理解を深めるための講座を開催した。

内容：年間を通した事務局業務の確認や、所轄庁・法務局への手続き、提出書類についてなど

日時	講座名	講師	参加団体数
12月4日(金) 14:00~16:00	事務局運営講座	大久保 朝江 (認定NPO法人杜の伝言板ゆるる 代表理事)	20 団体 22 名

v) 認定・仮認定の取得促進「認定NPO法人制度を知る講座」

認定NPO法人制度の理解と認定取得に向けた準備を想定した講義と認定取得の経験に基づき、その優位性と今後の責任についての理解を進めるための講座を開催した。

内容：認定NPO法人制度の概要やメリット、申請時の要件・必要書類・申請スケジュール等

日時	講座名	講師	参加団体数
11月10日(火) 14:00~16:00	認定NPO法人制度を知る講座	大久保 朝江 (認定NPO法人杜の伝言板ゆるる 代表理事)	9 団体 9 名

vi) その他

助成金申請時の事業計画・予算のたて方や、事業報告の仕方などについて学ぶ講座や、エクセルを活用した会計システムを使い、日々の会計処理を体験する講座を開催した。

内容：助成金申請に役立つ情報共有、エクセルを活用した会計システムの体験など

日時	講座名	講師	参加団体数
10月2日(金) 14:00~16:00	助成金申請を再点検	大久保 朝江 (認定NPO法人杜の伝言板ゆるる 代表理事)	19 団体 21 名
2月25日(月) 13:30~16:30	やってみよう！PCでの会計処理	草場 弘子さん (NPO・ボランティアサロングンま コーディネーター)	10 団体 12 名

②個別相談会の実施

専門家に相談依頼のできない予算規模の脆弱なNPO法人のために、仙台市所管のNPO法人を対象に専門家対応の個別相談会を開催し、セミナーなどではなかなか聞くことの出来ない個別の案件に対応した。

i) 会計・税務相談

相談団体数：12 団体

相談員：会計基準に熟知した公認会計士及び税理士

中村元彦さん（公認会計士・税理士）、成田由加里さん（公認会計士・税理士）、

岡田実さん（税理士）、瀧谷和隆さん（税理士）、平野由紀子さん（税理士）

相談時間：1 団体 1 時間

ii) 労務相談

相談団体数：4 団体

相談員：藤永 弘子さん（社会保険労務士・キャリアカウンセラー）

相談時間：1 団体 1 時間

③会計サポーター派遣

会計講座の参加団体の中から、2 団体まで当法人が養成した会計サポーターを 1 回（3 時間度）、派遣した。

【事業成果】

今回の事業のメインターゲットである「法人設立3年程度」の「仙台市所轄のNPO法人」を主に参加呼びかけ（広報）を行った結果もあり、参加団体割合の66%が仙台市のNPO法人だった。任意団体、一般社団法人・公益社団法人を含めると74%の団体が仙台市を拠点に活動している団体だった。

また、重点的に呼びかけた法人設立年数に関しては、1～3年目の合計が40%を占めた。10年目以上の団体の参加が18%（約2割）あったことに関しては、会計担当者など組織運営に関わる担当者の入れ替わりなどにより、団体の活動歴の長さにかかわらず、基礎講座の必要性は高い。

アンケート結果から、満足度・理解度ともに、「大変満足」「満足」、「大変理解できた」「まあまあ理解できた」をあわせると、それぞれ90%以上だったことから一定の成果を得られたと考えられる。

(2) 運営基盤強化セミナー（情報発信）

NPOにとって、地域の課題を解決する活動を理解し、会を支える会員や、寄附者、ボランティアを巻き込みながら活動を継続してゆくために、自ら信頼を得るための情報発信を学ぶことを目的に、宮城県内で活動NPO等を対象に、情報発信力等の運営基盤の強化に有効なセミナー等を、県北・県南地区及び沿岸部で1回ずつ合計3回、「伝える！市民活動のための情報発信1DAYセミナー」を開催した。平成27年度宮城県中間支援組織の機能強化事業（委託）。

① 開催場所・日時：

i) 大崎市（県北）

開催日時：12月9日（水）10：00～16：00

場 所：大崎生涯学習センター パレットおおさき 研修室1（大崎市古川穂波 3-4-20）

参加人数：午前参加：20 団体 1 個人 24 名／午後参加：17 団体 20 名

ii) 石巻市（沿岸部）

開催日時：12月10日（木）10：00～16：00

場 所：三陸かほくホール（石巻市千石町 4-42）

参加人数：午前参加：19 団体 1 個人 31 名／午後参加：13 団体 2 個人 22 名

iii) 角田市（県南）

開催日時：2月17日（水）10：00～16：00

場 所：角田駅コミュニティープラザ（角田市角田字泉町 146 阿武隈急行角田駅構内）

参加人数：午前参加：17 団体 19 名／午後参加：13 団体 15 名

② 内 容：午前「IT 活用型の情報発信を極めよう！」10：00～12：00

講師：山田 泰久さん（NPO法人 CANPAN センター 代表理事）

午後「市民活動を伝えるラブレター～ニューズレター作りワークショップ～」

13：00～16：00

講師：大久保 朝江（認定NPO法人杜の伝言板ゆるる 代表理事）

【事業成果】

情報発信や広報をテーマにした講座は、仙台市内での開催に偏っている傾向があったことから、県北、県南、沿岸部の3地域で開催した。1日型にもかかわらず、参加者も定員を上まわった。またキャンセルも少なかったことから、ニーズが高いテーマであることが分かった。

IT 活用型と紙媒体活用型の両方を学ぶことによって、自分の団体や活動にとって、どの情報がどのツールを活用すると効果的か、選択肢が広がる機会となった。

アンケートの満足度や理解度等からは、団体の活動を社会に伝える重要な役割であることを意識してもらう機会になったことが伺える。

アンケート結果より、NPOには「情報発信」の重要性は認識しているが、「人手不足」や組織内の「情報共有」がスムーズでないために、発信できないでいる団体も少なくないことが分かる。

セミナーは気づきの機会だが、実際に自分の団体のパンフレットやニューズレターのフォーマット、ブログの開設、Facebook の開設などの成果物を持ち帰ることができる実践講座、あるいはスキルを持った人の一定期間作成のためにサポートするようなプロボノ制度などの支援が必要である。

(3) 中間支援組織の機能強化セミナー

NPOを支援する中間支援組織やNPO支援センターの職員は、組織運営の基本や人のマネジメントを学んで、しっかり伴走型の支援をしていくことを目的に、宮城県内の中間支援組織、NPO支援センターおよび市町村等を対象に、NPO等への支援力向上をテーマとする1泊2日の宿泊研修を実施した。平成27年度宮城県中間支援組織の機能強化事業（委託）。

開催日時：平成28年2月4日（木）13：00～18：00

2月5日（金）9：00～12：00

場 所：東北自治総合研修センター（宮城県黒川郡富谷町成田 2-22-1）

内 容：「NPO支援センターの役割と意義」参加人数：12 団体 16 名

「NPOのボランティア・コーディネートを支える」参加人数：12 団体 16 名

「NPOの経営を財務諸表から知る」参加人数：10 団体 14 名

講 師：手塚 明美さん（認定NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会 理事・事務局長）

後藤 麻理子さん（認定NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会事務局長）

中村 元彦さん（公認会計士・税理士）

【事業成果】

2日間で3つのセミナーを開催した。アンケート結果より満足度・理解度ともに高い結果だった。1日目は、NPO支援に関わる職員にとっては、基本のテーマだったので、経験年数の少ない参加者には必須の内容だった。また経験年数の長い参加者にとっても、少数の人数で運営しているセンターが多いことから、日頃外部研修になかなか出ることが出来ず、今回の研修はNPO支援について振り返る良い機会となった。2日目は、中堅クラスの支援センタースタッフが運営相談にも対応できるように会計書類の読み解きを重視した内容となったが、不得手と感じるスタッフが多いことから理解度は前日より下がったが、NPOを支援するにあたって、「会計の知識」がいかに重要であるかを伝える良い機会となった。

また、一連のセミナーを個別に開催するのではなく、2日間連続の合宿型としたことで、各支援センターや自治体担当課職員との横のつながりを創出することもできた。

(4) 協働促進フォーラム

地域課題解決の鍵を握るのは、NPO・市民活動団体や行政など多様な主体との『協働』のあり方である。シニアも若者も積極的に地域の課題を解決するために、力を合わせて活躍できる社会づくりを実践するには、どんなことが求められるか、NPO、自治体職員、企業、一般市民等を対象に、地域における多様な主体による協働を促進するため、福祉のあるまちづくりをテーマに、ともに考える機会として、パネルディスカッションと情報交換会を実施した。平成27年度宮城県中間支援組織の機能強化事業（委託）。

開催日時：1月27日（水）13：00～17：00

場 所：TKP ガーデンシティ仙台勾当台 ホール1・2（仙台市青葉区国分町3-6-1）

内 容：第1部 パネルディスカッション テーマ「福祉のあるまちづくり」

パネリスト：

荒川 直美 氏（NPO法人むすび 理事、東京都練馬区光が丘）

桑原 三郎 氏（NPO法人よろずや余之助 会長、群馬県太田市）

高嶋 賢一氏（横浜市戸塚区役所地域振興課長）

コーディネーター：大久保 朝江（認定NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事）

第2部 NPO等と行政による交流会

「地域課題を解決するための『協働』を考える！情報交換会」

テーマ① 介護保険制度と地域のささえあい

テーマ② 協働による社会づくり(若者からシニアまでをどのように巻込むか)

参加人数：パネルディスカッション 54団体4個人69名

情報交換会 41団体2個人53名

【事業成果】

アンケート回答から94%の人が満足もしくはやや満足と回答し、満足度の高いイベントとなった。参加を決めた理由として、「テーマへの関心」「協働への関心」が高かった。

昨年の同事業のアンケート結果からも「事例」を聞きたいという要望が多かったため、今回は、多様な地域・分野・主体から実践的な事例を発表した。アンケート結果からもその点についての満足度は高かった。

情報交換会に関しては、参加者には2つのテーマから選択してもらい、1グループ少人数で、じっくり語り合う時間を作ることができた。結果、94%の人が満足もしくはやや満足と回答している。多くの参加者が、「若者やシニアをどう地域活動に巻き込んでいくか」についての関心が高いことが伺えた。色々な他組織の人々と語り合う場を求めている意見も多く、今回のような事業のニーズは高い。

(5) 平成27年度「宮城県震災復興担い手NPO等支援事業」成果報告会・情報交換会

平成27年度「宮城県震災復興担い手NPO等支援事業」の運営力強化実践事業（補助事業）に採択された13団体が活動実績や事業の成果、課題、今後の計画等について報告を行った。また、成果報告会終了後、会場内に設置された補助団体の展示スペースにおいて、参加者に資料提供し、相互に情報・意見の交換を行った。

平成27年度「宮城県震災復興担い手NPO等支援事業」成果普及等業務（委託）。

① 「宮城県震災復興担い手NPO等支援事業」成果報告会

開催日時：3月27日（日）10：00～16：30

開催場所：TKP ガーデンシティ仙台 ホールB-2（アエル21階）

業務内容：会場手配、必要備品の調整、会場への依頼、広報、申込取りまとめ、当日の必要備品準備、受付サポート

② 「震災復興担い手NPO等支援事業」成果報告書の作成

平成25年度以降、『宮城県震災復興担い手NPO等支援事業』の運営力強化実践事業（補助事業）に採択された31事業に係る成果報告書を編集・作成。

平成27年度「宮城県震災復興担い手NPO等支援事業」成果普及等業務（委託）。

冊子装丁：A4版・2色刷り・40ページ 作成部数：600部

(6) 認定NPO 法人活動報告会

NPOやボランティア活動に関心のある県民を対象に、NPO法人制度に対する理解を促進し、寄附の増進やボランティアの参加促進等に結び付けるため、認定NPO法人（仮認定NPO法人を含む。以下同じ）の活動に関するパネル展示・情報交換及び活動発表等を実施した。宮城県では、初めての試み。平成27年度「宮城県震災復興担い手NPO等支援事業」成果普及等業務（委託）。

開催日時：3月27日（日）

場 所：アエル アトリウム（アエル2階）

内 容：【パネル展示・情報交換】 10：30～16：30

会場の展示スペースにおいて各認定NPO法人の概要や活動内容等を説明するパネルを展示するとともに、来場者に資料を提供し、相互に情報・意見の交換等を行った。

展示パネルは、各認定NPO法人19団体がパネルデータを作成し、当法人が専門業者にB1パネルの作成を委託した。

【活動発表】 11：00～16：00

会場内に設置されたステージにおいて各認定NPO法人13団体、が現在、取り組んでいる課題や活動実績、成果等について、15分の発表を行った。

【NPO法人制度ミニ講座】

認定NPO法人による活動発表の合間に、NPO法人制度の概要等について説明するミニ講座を3回実施。

【事業成果】

宮城県内の認定NPO法人の活動紹介展示は、初めて人通りが多い一般市民に開かれた会場に行ったことで、多様な分野のNPOの活動を多くの市民に知らせる機会となったことは大きな成果である。また、活動に追われ、寄付の呼びかけをする機会のなかった認定NPO法人が、市民に知らせる場を経験したことにより、市民への呼びかけが日常的に必要なだと再認識する場となったことは有益だった。3月7日時点のものではあるが、19団体の認定NPO法人の紹介パンフレットを作成し、催事当日配布し、その後、宮城県内のNPO支援センターへも発送し、活用することができた。また、各団体のパネル（B1）を作成し、それぞれの活動PRに役立ててもらうため、イベント終了後は贈呈することができた。

（7）会計サポーター派遣事業

平成22年度から養成した会計サポーターの登録が12人あり（平成28年5月末現在）、平成25年4月から当法人の自主事業として会計サポーター派遣を実施している。

平成26年10月から平成27年9月まで、社会福祉法人中央共同募金会の赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」の助成を受け、被災地のNPOが長期的に活動を続けられるよう組織運営の核となる会計面のサポートを行うため会計サポーター派遣を行い、平成27年10月からは自主事業として、引き続き会計サポーター派遣を行っている。

また、会計サポーター派遣事業の一環として、平成28年4月より会計処理を有償で請負い、NPOの煩雑な会計処理の負担を軽減して本来業務に集中出来る体制づくりを支援する「経理事務代行」をスタートさせた。但し、当面は仙台市内の団体を対象とする。

① サポート・支援内容

・会計サポーター派遣

会計やお金の管理、仕訳や帳簿の作成に関するアドバイス、会計ソフトの導入支援

会計ソフトの初期設定、活動計算書、注記、貸借対照表等の財務諸表作成のサポートほか

・経理事務代行

記帳代行、領収証・請求書整理、決算書作成ほか

② 派遣事業

・自主事業

サポート料金：派遣1回あたり3時間まで4,500円、以降1時間延長ごとに1,500円

会計ソフト初期設定5,000円/1回、決算書作成10,000円/1回

サポーターの交通費は依頼NPOが実費負担

【平成27年度実績】 派遣団体数：11団体

派遣回数：23回 派遣サポーター：6名

サポート内容：決算書作成（活動計算書・注記等）、残高照合、科目設定について、前年度の未払金・立替金処理、会計ソフトの使い方など

・中央共募ボラ・サポ助成事業

派遣期間：平成 27 年 9 月 30 日まで（のべ 80 回まで）

サポート料金：派遣 1 回あたり 3 時間まで無料、以降 1 時間延長ごとに 1,500 円

サポーターの交通費は依頼 N P O から別途実費支払

派遣回数：1 団体 3 回まで

【平成 27 年度実績】6 月～9 月

派遣団体数：42 団体

派遣回数：84 回

派遣サポーター：10 名

サポート内容：活動計算書・注記の記入方法について、事業区分の考え方、日常の会計管理の仕方、会計ソフトの設定支援についてなど

③ 経理事務代行事業

サポート料金：訪問 1 回あたり 3 時間まで 4,500 円、以降 1 時間延長ごとに 1,500 円

会計ソフト初期設定 5,000 円/1 回、決算書作成 10,000 円/1 回

サポーターの交通費は依頼 N P O が実費負担

【平成 27 年度実績】 なし

④ 会計サポーター定例会

会計サポーターが集まる場を定期的に設け、派遣時の状況報告などを行い、情報を共有し、さらに専門家にも出席してもらうことで、各事例についてのアドバイスも提供した。

日時	出席した専門家	参加者数
6 月 20 日（土）	成田 由加里さん	7 名
7 月 18 日（土）	成田 由加里さん	6 名
8 月 11 日（火）	成田 由加里さん・八島 徳子さん	6 名
9 月 26 日（土）	成田 由加里さん	6 名
4 月 15 日（金）	無し	5 名

【事業成果】

N P O の活動は、法人の目的に賛同する人や組織等から託された資金で成り立っており、その活動のための資金の活用状況を説明する責任があり、この責任を果たすことにより組織の信頼性が高まり活動への広がりへと繋がっていく。そのために重要なことが会計であるが、活動優先の N P O にとって、会計処理は後回しとなっているのが実情である。また、N P O の会計を相談出来る場が少ないことも後回しとなる要因のひとつである。当事業では、養成した会計サポーターが決算書作成や会計ソフトの設定支援などの様々な会計のサポートを行い、個々の団体の実情に合わせた会計支援が行えた。また、会計サポーターにおいても、様々な団体の事例を経験することにより、確実に力をつけてきている。

宮城県全域で派遣ができるよう、仙台市以外の地域でも活動できる人材を育成することを計画していたが、育成には至らなかった。

4. 調査研究・講師派遣・コンサルティング事業

(1) 講師等の派遣

行政やNPO、社会福祉協議会等からの依頼により、ボランティアや市民活動、NPO等に関する講演や研修などの講師を派遣した。

月日	派遣先
6月1日	秋田県協働推進セミナー（秋田県）
7月15日	宮城いきいき学園仙南校（柴田町）
10月2日	NPO法人運営力向上セミナー 「助成金申請を再点検講座」（仙台市）
10月7日	NPO夜学（仙台市）
10月20日	JCN 現地会議 in 仙台 パネラー（仙台市）
10月29日	休眠預金を活かして日本の新しい未来を創造するための 意見交換会 パネラー（仙台市）
11月2日	せんだい豊齢学園（仙台市）
11月10日	NPO法人運営力向上セミナー 「認定NPO法人制度を知る講座」（仙台市）
11月22日	NPO法人とよさとマイタウン理事研修（登米市）
11月25日	みやぎNPOプラザ「法人設立講座」（仙台市）
12月9日	伝える！市民活動のための情報発信 1DAY セミナー（大崎市）
12月10日	伝える！市民活動のための情報発信 1DAY セミナー（石巻市）
1月7日	認定NPO法人みやぎ発達障害サポートネット研修（仙台市）
1月8日	みやぎNPOプラザ中間支援センター研修アドバイザー（仙台市）
1月16日	ソーシャルビジネス促進講演会講師（岩手県）
1月18日	EPO 東北・関東交流会 事例発表（東京都）
1月22日	内閣府地方共助社会づくり in 千葉 パネラー（千葉県）
1月28日	宮城大学看護学研究科講義（大和町）
2月1日	みやぎNPO経営ゼミ講師（石巻）
2月10日	名取市市民活動支援センター講座（名取市）
2月7日	伝える！市民活動のための情報発信 1DAY セミナー（角田）
2月20、21日	みやぎNPOプラザ出前講座（栗原市）
3月3日	NPO法人エイブル・アート・ジャパン講座（仙台市）
3月24日	みやぎNPOプラザ・シンポジウム「先進事例から考えるNPO法人への寄附 税制優遇条例」コーディネーター（仙台市）
5月12日	名取市文化協会講演会（名取市）
5月13日	とめ市民活動プラザ 人材育成講座（登米市）
5月26日	みやぎNPOプラザ行政職員のためのNPO講座

■名取市市民活動支援センター「市民活動なんでも相談会」（名取市）

6/18、9/18、10/16、2/19、3/17

■とめ市民活動プラザ「専門相談会」（登米市）10/27、11/26、1/20、3/18、4/26、5/20

(2) コンサルティング

平成25年度から開始した組織診断は、平成26年度12月までNPO1団体と契約し、組織の中期計画のサポートを実施した。2回の研修及び8回の相談対応し、7月に組織診断報告書を提出。その後、1月から平成27年12月までの組織運営及び人材育成のコンサルティングを事業受

託し、中間管理職の人材育成ワークショップを2回、プログラムや計画のアドバイスを3回実施した。

【事業成果】

着実に依頼先NPOの職員意識が変化しており、NPOのリーダーとの信頼関係を構築し、今後に見据えた目標に向かってアドバイスするプログラム内容も変化した。組織の寄り添い実施するアドバイスは効果が出るものの、当法人としてコンサルができる経験を持った人材がまだ育成されていないことが課題だ。

(3) ヒアリング

中間支援組織として宮城県内の復興支援のNPO活動に関するヒアリングのほか、NPOの現状や当法人の組織運営に関する調査などに対応した。

- 8月4日 内閣府共助社会づくり推進担当ヒアリング
- 9月25日 塩釜市長寿社会課
- 11月30日 東北工業大学
- 1月13日 公益財団法人公益法人協会
- 5月6日 東北工業大学
- 5月11日 Yahoo!基金事務局
- 5月12日 花王株式会社
- 6月3日 株式会社デンソー

6. 宮城県民間非営利活動プラザ（みやぎNPOプラザ）の指定管理事業

宮城県内のNPO活動を総合的に推進するための中核機能拠点「みやぎNPOプラザ」は、平成17年4月から当法人が指定管理者として運営し、平成27年度は、3期5年目の最終年となった。

継続的な活動展開を促進する拠点として、場の提供のほか、NPOの情報発信支援、次世代のNPO・市民活動の担い手創出に関する取り組み、組織基盤の強化に結び付く事業展開を進めた。

また、平成24年度のNPO法改正による認定NPO法人制度に関連した個別条例制定状況の調査を実施した。

(1) 施設管理

① 施設利用状況

年間の利用者は、前年度より2,111名減っている。1ヶ月平均の利用者は4,290名で、前年度1ヶ月平均の4,466名より176名の減だった。ただし、NPO相談などは増加している。

	施設見学	ヒアリング	交流サロン	電話問合せ	情報収集・提供	案内・問合せ	会議室申込		閲覧・縦覧等	会議室使用	NPO相談	パソコン利用	作業室	チラシ等依頼	事務ブース利用	ショップ利用	レストラン利用	計
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	電話	来館	人数	人数	人数	人数	人数	件数	人数	人数	人数	
H27合計	50	2	9,939	2,099	1,724	1,075	284	779	10	14,636	300	1,708	2,290	1,701	3,165	2,354	9,374	51,490
H26合計	80	3	10,041	1,827	2,260	706	344	834	13	14,728	241	2,311	2,542	1,773	3,231	2,225	10,442	53,601
H25合計	71	0	8,451	1,970	2,140	515	367	743	28	14,398	289	1,830	2,452	1,770	3,184	2,559	10,957	51,724

② 会議室利用状況

	第1会議室			第2会議室(全面)			第2会議室(分割)			第3会議室			研修室			合計		
	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間
H27合計	295	5,270	1,127	213	4,636	773	152	986	449	211	1,478	623	303	2,266	932	1,174	14,636	3,904
H26合計	307	5,555	1,198	219	4,706	832	123	830	308	193	1,431	504	286	2,206	903	1,128	14,728	3,745
H25合計	307	5,364	1,270	226	4,747	913	138	971	379	167	1,198	448	276	2,118	946	1,114	14,398	3,956

③ コピー機・印刷機

	コピー機				印刷機				
	モノクロ (枚)	カラー (枚)	合計 (枚)	トナー (本)	利用件数 (件)	製版数 (枚)	印刷枚数 (枚)	インク (本)	マスター (本)
H27合計	11,687	944	12,631	3	1,059	5,808	1,525,245	95	26
H26合計	13,963	715	15,219	4	1,189	6,437	1,884,650	105	28
H25合計	16,205	1,363	17,568	6	1,206	6,622	1,794,712	116	27

④ 施設見学および運営ヒアリング

施設見学は16件（NPO10件、行政3件、学校関係2件、その他1件）、50名に対応し、みやぎNPOプラザの機能を紹介した。

(2) インターネット情報サイト（みやぎNPO情報ネット）運用業務

2005年度にリニューアルしたトップページは、宮城県内のNPOが発信する情報に、利用者がよりたどり着きやすくするために、トップページの掲載項目や情報経路を整理した。また、スマートフォンやタブレット端末による閲覧数も増加しているため、モバイル端末でも見やすくなるようページ幅を調整した。

① みやぎNPO情報ネット更新件数（2015.4.1～2016.3.31）

	訪問者数	ページビュー数	トップページアクセス数	新規データアップ				情報の変更・取り下げ	TOP変更・更新	企画事業	相談	団体検索登録	宮城県推進班	国・宮城県・市町村	その他更新	合計	管理日数	バックアップ回数
				ゆるる提供	情報ネット	ブラザ窓口	助成金											
H27合計	290,597	1,374,371	89,406	255	229	727	376	2,573	292	167	54	14	17	52	356	5,112	302	60
H26合計	305,503	1,100,413	85,017	288	268	807	358	2,599	327	237	52	16	11	21	400	5,384	259	60
H25合計	300,367	1,018,929	88,513	298	367	699	342	2,285	289	215	38	7	9	29	544	5,122	278	60

② みやぎNPO情報ネットメールマガジン（2014.4.1～2015.3.31）

発行日	NPO支援情報 (トピックス)	プラザからの お知らせ	助成金 情報	NPO法人 認証情報	その他	合計
H27合計	42	76	149	41	1	309
H26合計	82	78	95	38	0	293
H25合計	91	84	95	70	0	340

※H27登録者数：H26年度末時点の総登録者数744名 + H27年登録増加数55名 = 799名

③ みやぎNPOプラザブログ～おむすび日記～

	新規エントリー数							合計
	情報チーム 日誌	NPOプラザの 近況	全館イベント	NPO夜学	助成金情報	NPO法人 認証情報	講座レポート	
H27合計	16	83	19	8	46	10	17	199
H26合計	14	91	8	7	40	12	3	175
H25合計	20	90	14	7	17	15	0	163

④ みやぎNPOプラザ Facebook

みやぎNPOプラザの日常の様子や実施講座の告知など、年間 243 件発信した。

(3) みやぎNPOプラザの情報誌編集・発行業務

- ① One to One 発行 (発行部数：3,000 部)
 - ・発行日：年 6 回 奇数月の 1 日
 - ・仕様：A3 版 2 ツ折り カラー 1 色印刷
- ② 月刊杜の伝言板ゆるるプラザページ (発行部数：9,000 部)
 - ・発行日：毎月 1 日
 - ・仕様：A4 版 1 ページ カラー 1 色印刷

(4) NPOの促進・団体の育成等に関する相談業務

- ① 専門相談 (定員：3 団体/1 日、相談時間：1 時間/1 団体、相談料：無料)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会計・税務	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	2	34
雇用なんでも	1											3	4
コミュニティ・ビジネス			2				3						5
法律					2				2				4
法人設立・団体運営	2	5	6	5	1	8	6	1	3	3	4	6	50
合計	6	8	11	7	6	11	12	4	8	6	7	11	97

- ② 窓口相談

窓口や電話での相談にスタッフ対応。相談件数：159 件

相談内容：法人設立の方法や団体運営、日常的な会計処理や定款変更に関する相談など。

(5) NPOの促進・団体内の育成等に関する業務

- ① NPO運営のためのマネジメント講座

	講座名	講師	日時	参加者数
1	総会運営のコツ	大久保朝江 みやぎNPOプラザ館長	平成27年4月23日(木)14:00~16:00	22
2	人間関係のトラブルを防ぐ仕組みづくり講座	藤永弘子氏 社会保険労務士、キャリアカウンセラー	平成27年9月11日(金)13:30~15:30	19
3	基礎から学ぶ！NPO法人設立講座	大久保朝江 みやぎNPOプラザ館長	平成27年11月25日(水)14:00~16:00	21
4	NPOも学ぼう！マイナンバー制度対策	若山章一郎氏 特定社会保険労務士	平成27年11月27日(金)14:00~16:00	31
5	メディアを活用！プレスリリース講座	吉川由美氏 旬ダ・ハ プランニング・ワーク代表取締役	平成28年1月22日(金)14:00~16:00	29
6	組織を強くする！ NPOのための助成金活用講座	山田泰久氏 NPO法人CANPANセンター代表理事	平成28年2月17日(水)14:30~16:30	26

参加者合計 148
平均 24.7

- ② NPOの会計・税務・決算等の講座

	講座名	講師名	日時	参加者数
1	NPOの決算② まとめよう！財務諸表～完成までの道～	成田由加里氏 公認会計士・税理士	平成27年4月15日(水)13:30~16:30	18
2	基礎からバッチリ！ NPO法人のための会計初級講座	平野由紀子氏 税理士	平成27年6月19日(金)13:30~16:30	24
3	エクセルで簡単！NPOの帳簿のつくり方	小野恵子氏 会計サポーター	平成27年8月27日(木)13:30~16:30	15
4	基本を押さえる！NPOのための税金初級講座	平野由紀子氏 税理士	平成27年9月16日(水)13:30~16:30	15
5	NPO法人のための法人税講座	八島徳子氏 公認会計士・税理士	平成27年12月11日(金)13:30~15:30	15
6	NPO法人のための決算書作成講座	平野由紀子氏 税理士	平成28年3月4日(金)13:30~16:30	25

参加者合計 112
平均 18.7

③ 出前講座

	講座名	講師	日時(会場)	参加者数
1	基礎からバッチリ！ NPOのための会計初級講座in気仙沼	平野由紀子氏 税理士	平成27年9月2日(水)13:30～15:30	15
2	上手い会議の進め方in山元	波多野卓司氏 中小企業診断士 経営コンサルティング波多野事務所	平成28年1月16日(土)14:00～16:00	19
3	あなたの経験を地域で活かそう！ シニアのための市民活動入門講座in栗原	大久保朝江 みやぎNPOプラザ館長	平成28年2月13日(土)14:00～16:00	22

参加者合計 56
平均 18.7

(6) NPOに関する行政職員の理解促進事業

会場：宮城県庁1階みやぎ広報室

	講座名	講師	日時	参加者数
1	行政職員のためのNPO理解講座	大久保朝江 みやぎNPOプラザ館長	平成27年5月21日(木)14:00～16:00	53

(7) NPO支援センター研修

	講座名	講師	日時	参加者数
1	その管理で大丈夫ですか？ 個人情報管理を見直してみよう	小松澤美喜夫氏 NPO法人みちのく情報セキュリティ機構 セキュリティ推進センターセンター長	平成27年9月4日(金)14:00～16:00	20
2	NPO支援センター事業の課題共有 ～NPOが必要とする支援につなげるために～	※アドバイザー 大久保朝江 みやぎNPOプラザ館長	平成28年1月8日(金)14:00～16:00	13
3	シンポジウム 先進事例から考える NPO法人への寄付税制優遇条例	※ゲスト 京都府府民力推進課長ほか	平成28年3月18日(金)14:00～17:00	16

参加者合計 49
平均 16.33

(8) みやぎNPOプラザNPOフォーラム

① 事業概要

タイトル	今日から、始める。市民活動！みやぎNPOフォーラム2015
事業目的	NPOが地域のさまざまな課題の解決に向けて活発に活動し、よりよい市民社会を構築できるよう、出会いや学びの機会をつくる。また、活動の担い手や支援者を増やすため、市民のNPO理解促進と、市民とNPOの交流の場を提供する。
開催日時	平成27年10月18日(日)10:00～16:30
参加者数	606名

② 交流サロン

内 容	【講座】 チームワークを高めるためのアイスブレイク講座 講師：笹田歩さん、中西百合さん（NPO法人日本ファシリテーション協会東北スクエア）
時 間	10:00～12:00
参加者数	15名
内 容	【パネルディスカッション】「私たちがNPOである理由」 パネリスト：飯嶋茂さん（仮認定NPO法人妻の会代表理事） 小玉順子さん（NPO法人おおさき地域創造研究会事務局長） 中村祥子さん（認定NPO法人グループゆう代表理事） コーディネーター：大久保朝江（認定NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事）
時 間	13:00～15:00
参加者数	44名
内 容	【大交流会】 参加者同士の交流を広げNPOへの理解を深め、未来について語り合う場をつくる。

時 間	15：30～16：30
参加者数	43名

③ 会議室（4室）、交流サロン

【みやぎのNPOひろば】

宮城県内のNPO23団体が、交流サロンおよび会議室で、ステージ発表や物品販売、手作りワークショップ、講座等を通して、日々の活動を市民にPRした。

(9) NPO夜学～世のため人のため、考動する人になるための道しるべ～

学生や社会人を対象に、NPO・市民活動を基礎から学び、ゆくゆくは市民活動団体を立ち上げ、活動する人材、もしくは既存のNPOに自分のスキルを提供できる人材を育成することを目的に開催した。

	テーマ	スピーカー	日時	参加者数
第1回	NPOことはじめ、知ることから始めよう	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる 事業部門長 庄司真希	平成27年10月7日(水) 19:00～21:00	23
第2回	働きながらNPO	NPO法人パソコン要約筆記文字の都仙台 理事/事務局長 山口泰子	平成27年11月4日(水) 19:00～21:00	14
第3回	NPOのリアルを知る、体験する	NPO法人アートワークショップすんぶちよ 代表 西海石みかさ NPO法人仙台夜まわりグループ 事務局次長 青木淳子 仮認定NPO法人ハーベスト 代表理事 山崎賢治	平成27年12月5日(土) 15:00～18:00	24
実践編	NPOでボランティア体験にチャレンジ！	仮認定NPO法人ハーベスト(5名) NPO法人仙台夜まわりグループ(18名) NPO法人アートワークショップすんぶちよ(11名)	平成27年12月9日(水)～平成28年1月28日(木)の期間中に随時	34
第4回	体験から見つけよう！あなたの市民活動	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる 事業部門長 庄司真希	平成28年1月30日(土) 15:00～18:00	18

参加者合計 113

平均(実践を除く) 19.75

(10) 民間非営利活動に係る調査及び研究業務

テーマ	NPO法人条例個別指定制度の先行事例研究
事業目的	平成24年のNPO法改正により、認定NPO法人制度の要件が緩和され、認定要件の一つであるPSTのクリア要件として地方自治体による条例個別指定が加わった。全国的にはすでにこの条例個別指定制度を活用している自治体がいくつかあるが、宮城県内にはまだ事例がない。今後、県内の自治体が制度を活用する際の参考として、また県内の寄付社会の発展に寄与するべく、他県の条例個別指定制度についての調査を実施する。
調査内容	平成27年3月から11月にかけて、先駆的に取り組む京都府、神奈川県、横浜市、北海道、札幌市にから、条例個別指定制度を採用した背景、制度採用の流れ、京都府の条例の特徴、制度採用による効果などをヒアリングした。 5月には、全国都道府県・政令指定都市の個別指定条例調査を実施、それらをまとめ、3月にシンポジウム「先進事例から考えるNPO法人への寄附税制優遇条例」開催し、調査概要を報告したほか、京都市や札幌市の先行事例を紹介した。
タイトル	シンポジウム「先進事例から考えるNPO法人への寄附税制優遇条例」
内容	NPO法人条例個別指定制度の先行事例研究概要の報告および京都府、札幌市による先行事例紹介とパネルトークにより、既に条例個別指定制度を活用している自治体が条例を制定するに至った経緯や、本制度の活用によるNPO法人を取り巻く環境の変化等の事例を知る。 ゲスト 鈴木康久氏（京都府府民生活部府民力推進課長） 長尾隆男氏（札幌市市民まちづくり局市民自治推進室市民活動促進担当課NPO法人審査担当係長） コーディネーター 大久保朝江（みやぎNPOプラザ館長）
日時	3月24日(木) 14:00～17:00
参加状況	38名

(11) みやぎNPOプラザ運営評議会の開催

- ・ 第1回：5月21日（木）13：30～15：30
- ・ 第2回：1月15日（金）10：00～12：00

(12) その他

① 利用者懇談会の開催

日 時	【第1回】9月17日（木）18：30～20：00
参加者数	利用者12名（9団体）、スタッフ3名 合計15名
日 時	【第2回】12月17日（木）15：30～17：30
参加者数	8名（6団体、宮城県1名）、スタッフ3名 合計11名

② NPOの書籍販売代行

NPOの情報を広く伝えるため、NPOが発行した書籍等の販売を代行した。受託団体は指定管理者を含む13団体。書籍の種類は20種類で、61冊販売した。

【事業成果】

- ・ 法人事務局と連携し、広くNPOに情報提供したほか、会計税務講座や会計税務相談の利用者には会計サポーター事業の情報を提供し、各団体の正確な決算書作成に貢献した。
- ・ 講座や相談会等の参加者数は、昨年度を上回った。

7. NPO等連携事業

(1) SAVE JAPANプロジェクト

SAVE JAPANプロジェクトは、損害保険ジャパン日本興亜株式会社からの協賛を受け、NPO法人日本NPOセンターと全国のNPO支援センター、環境NPOが各地で希少生物の保護活動を行うプロジェクトである。

当法人は、昨年度に引き続き、本プロジェクトに参加することとなった。今年度は、名取市閑上海岸を拠点に、県内で一時絶滅危惧種に指定されたこともある「ハマボウフウ」をはじめとする海浜植物の保全活動を2001年から続けているNPO法人名取ハマボウフウの会とともに、「ハマボウフウ」の保護・育成体験や、沿岸部で環境保全活動に取り組む団体の協力を得て、ハマボウフウの種の収穫、種まき等を行うバスツアーを実施した。

共催：NPO法人名取ハマボウフウの会、NPO法人日本NPOセンター

協賛：損害保険ジャパン日本興亜株式会社

① 海岸のお花畑復興プロジェクト

開催日：7月5日（日）8:30～13:00

場所：名取市閑上海岸

参加者数：69名

② ハマボウフウの種をまこう～みやぎの海辺をめぐる体験バスツアー

開催日：10月31（土）9：00～15：30

場所：七ヶ浜町・湊浜海岸、若林区荒浜地区・深沼海岸、名取市閑上地区・閑上海岸

協力団体：七ヶ浜ハマボウフウの会 荒浜再生を願う会

参加者数：36名

【事業成果】

イベントを通して、現在の海岸環境、その保護活動を地道に続ける名取ハマボウフウの会の存在、そして今も復興途中にある閑上地区の現状を見てもらうことで、これから何が必要なのか、私達にできることは何かを、参加者に一緒に考え感じてもらえる機会になった。

2回目は、沿岸部の環境保全活動に取り組む2団体と連携できたことが大きな成果と言える。

協働団体への組織基盤支援も意識して取り組み、今年度は、協賛企業から第1回、2回合わせて14名の社員参加があり、関係性を深めることができた。

(2) 真如苑「みやぎの居場所づくり助成」事業の事務局運営

真如苑が実施する公募助成事業「“みやぎの居場所づくり” 公募助成運営委託事業」の第2回目の募集及び審査会等、事務局を担った。また、第1回助成団体の事業完了報告には、各団体を訪問し、精算報告内容・事業内容についての確認を行った。

助成団体：2015年5月第1回助成団体決定 7団体

助成団体訪問（石巻・仙台）(10/8-9)

真如苑「みやぎの居場所づくり助成」助成団体との情報交換会 (2/22)

真如苑「第2回みやぎの居場所づくり助成」助成審査会 (5/28) 7団体に決定

【事業成果】

第2回の助成募集も広報に力を入れた結果、21件の応募があった。また、第1回助成団体の事業完了報告確認のため訪問した各団体に、会計についてのアドバイスや相談対応を行うことが出来た。事業の話を書くことにより各団体の現状を把握することにも繋がった。

(3) 日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班の事務局業務

NPO、NGO、ボランティア、フィランソロピーなど、民間非営利活動に関する研究および活動成果の発表と交流、教育の普及を行う日本NPO学会が、東日本大震災における民間支援の軌跡と動向調査を行う震災特別プロジェクト東北班の事務局を平成27年4月から平成28年3月まで担った。プロジェクトの専従スタッフ1名に対して調査分析する場の提供のほか、東北班・幹事会等の会議やフォーラムの企画・運営、及び会計や総務等の事務局機能を担った。

① 訪問調査

調査期間：2015年5月～2016年3月

調査対象：岩手・宮城・福島の被災3県の震災後に設立したNPO法人・社団法人

調査団体数：70団体

② フォーラム開催及び視察

日時	内容	発表者・テーマ等
5月9日(土)	第1回 市民社会研究フォーラム仙台	「石巻のNPOの活動と展望」 山崎 泰央氏（石巻専修大学経営学部教授） 「熱い思いを継続的な地域資源へ」 太齋 京子氏（NPO法人奏海の杜理事長）

7月11日(土)	第2回 市民社会研究フォーラム仙台	「復興コミュニティ・デザインにおけるNPOの役割」 新井 信幸氏 (東北工業大学工学部建築学科准教授) 「地域コミュニティは大きな家族 ～継続していくための試み～」 馬場 照子氏 (NPO法人亙理いちごっこ理事長) 「日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班報告」
9月12日(土)	日本NPO学会 震災特別フォーラム	「東日本大震災後のNPO法人の活動と働き方」 小野 晶子氏 (独立行政法人労働政策研究・研修機構研究員) 「3.11 いわてNPOの軌跡 -東日本大震災における支援団体の取り組み-」 葛巻 徹氏 (NPO法人いわて連携復興センター理事・事務局長) パネルトーク「被災地NPOの雇用について」 小野 晶子氏・葛巻 徹氏 大久保朝江 (認定NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事) 「東日本大震災後設立のNPOにおける活動実態と今後の展望」 日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班
9月13日(日) ～14日 (月)	被災地NPO視察	・NPO法人ピースジャム (気仙沼) ・NPO法人パクト (陸前高田) ・認定NPO法人桜ライン311 (陸前高田) ・一般社団法人SAVE TAKATA (陸前高田)
1月9日(土)	第3回 市民社会研究フォーラム仙台	「非営利組織で働く男性の意味世界」 -変化する社会経済、災害復興の途上にあるNPO「第二世代」の生活史- 齊藤 康則氏 (東北学院大学経済学部 共生社会経済学科准教授) 「東日本大震災後設立のNPOにおける活動実態と 今後の展望」調査の中間報告

③ 東北班会議及び幹事会

5月9日(土)	幹事会・東北班会議
5月21日(木)	東北班会議
6月4日(木)	東北班会議
7月11日(土)	幹事会・東北班会議
9月12日(土)	幹事会・東北班会議
1月9日(土)	幹事会・東北班会議

【事業成果】

訪問調査に対し、被災地のNPOの情報を提供したほか、調査候補団体へのアポイントのフォローを行い、予定団体数の調査を行うことが出来た。また、フォーラム及び幹事会を予定通り開催し、決算書作成等の事務局機能を果たした。

(4) みやぎNPO情報公開システム運用協議会事務局業務

宮城県内のNPO情報を、市域を超えて一元的に検索・登録することができる「みやぎ情報公開システム」を構築するため、平成24年度、当法人のほか、仙台市、NPO法人せんだい・みやぎNPOセンターの3者が協力し、協議会を設立。県内のNPOのデータベースを構成団体に活用するwebシステム「みやぎNPOナビ」を構築し、運用している。当初より、当法人が協議会の事務局を担い、システムの管理のほか、運営委員会を開催した。

構成団体：仙台市、気仙沼市、栗原市、登米市、石巻市、大崎市、名取市

NPO法人杜の伝言板ゆるる、NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター、
NPO法人いしのまきNPOセンター

運用協議会の運営会議を開催：平成 27 年 10 月 29 日 会場：みやぎNPOプラザ
平成 28 年 5 月 17 日 会場：みやぎNPOプラザ

【事業成果】

本年度も、登録団体の拡大、利用についての普及を行い、他の自治体に向け加入の呼びかけを行っていく予定であったが、協議会全体としての新たな普及活動には至らず、各構成団体が個別に普及を行うにとどまった。

(5) JKA 東日本大震災復興支援補助事業 NPO 共同調査研究

東日本大震災後の復興支援の次のステップとして、担い手である NPO 等の補助金事業に対するニーズ及び NPO の実態を下記のNPOと共同調査し、今後の復興支援補助事業におけるNPO の中間支援組織との連携等の支援の在り方についてまとめた。

共同団体：認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
認定特定非営利活動法人さいたま NPO センター
特定非営利活動法人 NPO サポートセンター（事務局）

① 検討委員会の開催

【第1回】2015 年 10 月 21 日（水）14：00～17：00
会場：NPO サポートセンター研修室
【第2回】2016 年 1 月 15 日（金）15：30～18：30
会場：法政大学大学院棟会議室

② ヒアリング調査

これまでの JKA の東日本復興補助事業採択団体のうち、11 団体を選出し、ヒアリング。

③ 助成状況調査

東日本大震災に関する国や助成財団の復興支援助成状況の調査 10 種を実施。

(6) その他

- ① タケダ・キャパシティビルディング・イニシアチブ
「情報・ICT 利活用を通じた組織基盤強化・課題解決型研修」運営サポート
- ② 明治ホールディングスお菓子寄贈プログラム 寄贈団体コーディネート
- ③ 宮城・ブラジル友好協会
平成 27 年度日系研修員受入事業 協力
9/8・9・11 日系ペルー人研修生 1 名

9. その他の支援事業

(1) NPO の基盤整備に関する書籍類の紹介及び販売

冊子名	発行者（団体）	内容
NPO 会計基準 完全収録版第 2 版	NPO 法人会計基準協議 会	NPO 法人会計基準及びガイドライン、Q&A を掲載。 一部改正の項目、それに伴う様式例の変更、《Q&A》の記述の変更などを記載し、所轄庁の「手引き」との相違点を説明した《Q&A》50-1 も新しく追加。

会計基準ハンドブック	認定NPO法人NPO会計 計税務専門家ネットワー ク	NPO法人会計基準を分かりやすく解説。
知っておきたい NPOのこと「基礎編」	NPO法人日本NPOセ ンター	平成 24 年 4 月のNPO法改正に合わせ、これまでの「知っておきたいNPOのこと【増補版】」をリニューアルし、タイトルも「基本編」に変更。「信頼されるNPOの7つの条件」と、WebサイトNPO広場で公開中の「NPO基礎知識Q&A」を再編集し、掲載。
知っておきたい NPOのこと3「協働編」	NPO法人日本NPOセ ンター	「行政と協働するNPOの姿勢」「NPOと協働する行政職員の姿勢」をそれぞれの視点から掲載。
NPO法人のための 業務チェックリスト	認定NPO法人NPO会 計税務専門家ネットワー ク	理事・監事の基礎知識から業務チェックリスト、監査報告書の作成例・参考事例などを収録。
NPO会計日誌	NPO支援東京会議	日々の出納と領収書の管理ができる日誌形式の現金出納帳。
会計ソフト 「会計王」NPO法人ス タイル	ソリマチ株式会社	NPO法人会計基準に沿った会計ソフト。
「Q&A NPO会計マニュアル」	認定特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる	簿記知識や、経理経験のない人が、突然NPOの会計担当者になった場合であっても、最低限必要なことを優しくまとめたNPO会計の入門書”。

Ⅲ 組織運営に関する事項

1. 総会の開催

平成 26 年度通常総会を開催

開催日時：平成 27 年 7 月 25 日（土）13:00-15:00

場所：みやぎNPOプラザ第 1 会議室

議案：第 1 号議案 平成 26 年度事業報告及び決算の承認

第 2 号議案 平成 27 年度事業計画（案）及び予算（案）の審議及び議決

2. 理事会の開催

開催日：第 129 回	6 月 30 日	みやぎNPOプラザ	第 2 会議室
第 130 回	7 月 16 日	みやぎNPOプラザ	第 2 会議室
第 131 回	9 月 9 日	みやぎNPOプラザ	第 2 会議室
第 132 回	11 月 13 日	みやぎNPOプラザ	第 2 会議室
第 133 回	12 月 15 日	みやぎNPOプラザ	第 2 会議室
第 134 回	3 月 8 日	みやぎNPOプラザ	第 2 会議室
第 135 回	4 月 30 日～5 月 1 日	茂庭荘にて	理事合宿

3. 会議

(1) 事務局スタッフ及びみやぎNPOプラザスタッフ合同ミーティング

毎月第 1 月曜日に開催（年始・連休時を除く）し、今年度は全 12 回開催。

開催日：6 月 8 日、7 月 6 日、8 月 3 日、9 月 7 日、10 月 5 日、11 月 2 日、
12 月 7 日、1 月 4 日、2 月 8 日、3 月 7 日、4 月 4 日、5 月 9 日

(2) 編集会議

『月刊杜の伝言板ゆるる』の掲載内容を決めるために開催。

月 1 回の事務局ミーティングの際、随時開催。

(3) 事務局会議

合同ミーティング前や事業ごとなど、個別に随時実施。

(4) みやぎNPOプラザ管理職ミーティング

プラザ館長及び 2 名の副プラザ長で事業の実施状況や今後の運営について、随時打合せを実施した。

4. 会員

正会員 51 団体・個人 ※昨年度は、50 団体・個人、1 団体・個人増

賛助会員 99 団体・個人 ※昨年度は、90 団体・個人、9 団体・個人増

(平成 28 年 5 月 31 日現在)

正会員に対して希望があった団体の印刷物などを毎月発行する情報誌に同封し、情報発信面での支援を行った。(支援件数：6件)

5. 事務局員体制

(1) 杜の伝言板ゆるる事務局 (宮城野区榴岡 3-11-6)

代表理事・事務局長：大久保朝江 (H26. 4. 1～)
 総務部門長 1名 (H27. 4. 1～)
 事業部門長 1名 (H27. 4. 1～H28. 3. 31) →企画部門長へ変更 (H28. 4. 1～)
 他 常勤職員 2名

(2) みやぎNPOプラザ勤務 (宮城野区榴ヶ岡 5)

館 長：1名
 常勤職員：7名 (副プラザ長：2名・運営スタッフ4名・情報担当1名)
 非常勤職員：1名

6. ボランティア

ゆるる事務局、みやぎNPOプラザにて12人のボランティアを受け入れ、494時間の協力を得た。総時間数は昨年度の469.5時間に比べ24.5時間増えた。

※下表内の数字はのべ時間、人数

	事務局	月刊ゆるる 発送	みやぎNPOプラザ				
			施設環境維 持	デー タ 入 力	会 計 サ ポ ー タ ー	事 務 サ ポ ー ト	講 座 ・ 催 事 サ ポ ー ト
時間	148.5	115.5	40	79.5	24	28.5	58
人数	53	53	51	33	8	10	8

のべ総時間数：494時間／総人数：216人

7. 寄附による支援

- ① 泉国際ゴルフ倶楽部にて開催された「アリナミンVカップ」において、女子トーナメントで優勝した賞金に加え、その同額を武田薬品株式会社から、月刊ゆるるの発行することを目的にした寄附金の贈呈があった。
- ② 真如苑より、月刊ゆるるの発行や夏ボラ体験などの特定非営利活動にかかる活動に支援する寄附金の贈呈があった。
- ③ NPO法人バー・アスティエ協会より、復興支援している団体への寄附があった。

8. 職員研修

(1) 職員研修

業務上必要なスキルを習得するため、内外の研修に参加した。また、NPOの情報収集やネットワーク構築のために会議等に出席した。

特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

研修日	研修／会議名	場所	主体団体	参加数
6月4日	普通救命講習Ⅰ	宮城県文化財 保護課分室	宮城県文化財 保護課分室	1名
6月19日	NPOのための会計税務講座 「基礎からバッチリ！NPO法人のための会計初級講座」	みやぎNPOプラザ	宮城県 (みやぎNPOプラザ)	1名
7月2日、 3日	NPO支援センター初任者研修 2015	横浜テクノタワー ホテル	認定NPO法人 日本NPOセンター	1名
7月25日	講演「市民活動を考える ～忘れかけている社会変革の運動性」	みやぎNPOプラザ	認定NPO法人 杜の伝言板ゆるる	5名
8月28日	「住友商事インターンシッププログラム」メンター勉強会	戦災復興記念館	NPO法人せんだい・ みやぎNPOセンター	1名
9月4日	NPO支援センター研修「その管理で大丈夫ですか？ 個人情報管理を見直してみよう」	みやぎNPOプラザ	宮城県	1名
9月4日	平成27年度ボランティアコーディネーター研修(第1回)	エスポールみやぎ	宮城県社会福祉協議 会みやぎボランティア 総合センター	2名
9月11日	NPOのためのマネジメント講座 「人間関係のトラブルを防ぐしくみづくり」	みやぎNPOプラザ	宮城県	1名
9月14日	「住友商事インターンシッププログラム」メンター座談会	NPO法人せんだい・ みやぎNPOセンター	NPO法人せんだい・ みやぎNPOセンター	1名
9月15日	「中間支援者ミーティング in 気仙沼」開催に係る 意見交換会	一般社団法人みやぎ 連携復興センター	気仙沼市	1名
9月18日	NPO法人運営力向上セミナー 「NPO法人のための会計初級講座」	仙台市市民活動 サポートセンター	仙台市、認定NPO法 人杜の伝言板ゆるる	1名
10月2日	NPO法人運営力向上セミナー「助成金申請を再点検」	仙台市市民活動 サポートセンター	仙台市、認定NPO法 人杜の伝言板ゆるる	1名
10月23日	NPO法人運営力向上セミナー 「NPO法人の会計基準理解講座」	仙台市市民活動 サポートセンター	仙台市、認定NPO法 人杜の伝言板ゆるる	1名
10月26日	平成27年度ボランティアコーディネーター研修(第2回)	エスポールみやぎ	宮城県社会福祉協議 会みやぎボランティア 総合センター	2名
10月29日	休眠預金活用を活かして日本の新しい未来を想像するための 意見交換会 in 仙台	TKP 仙台カンファレン スセンター	休眠講座国民会議	1名
11月10日	NPO法人運営力向上セミナー 「認定NPO法人制度を知る講座」	仙台市市民活動 サポートセンター	仙台市、認定NPO法 人杜の伝言板ゆるる	1名
11月26日	NPO法人運営力向上セミナー 「NPO法人のための税金初級講座」	仙台市市民活動 サポートセンター	仙台市、認定NPO法 人杜の伝言板ゆるる	1名
11月29日	NPO支援センター情報交換会	みやぎNPOプラザ	認定NPO法人杜の 伝言板ゆるる	1名
12月4日	仙台市主催 NPO法人運営力向上セミナー「事務局運営講座」	仙台市市民活動 サポートセンター	仙台市、認定NPO法 人杜の伝言板ゆるる	1名
12月9日	伝える！市民活動のための情報発信 1DAY セミナー	バレットおおさき	宮城県	1名
1月22日	ワーク・ライフ・バランスを考える「みやぎ 100 人男子会」 ～男女が共に活躍できる社会をめざして～	TKP ガーデンシティ 仙台勾当台	宮城県	1名
1月27日	協働促進フォーラム～福祉のあるまちづくり～	TKP ガーデンシティ 仙台勾当台	宮城県	2名
2月4日、 5日	中間支援組織等の機能強化セミナー	東北自治総合研修 センター	宮城県	3名
2月20日、 21日	タケダ・キャパシティビルディング・イニシアチブ「情報・ICT 利活用を通じた組織基盤強化・課題解決型研修」	トラストシティカンファ レンス・仙台、仙台サン プラザ	認定NPO法人日本 NPOセンター	1名
2月25日	平成27年度地域づくり職員研修 「地域づくりコーディネーター講座」	仙台市市民活動 サポートセンター	仙台市	1名

9. 他団体との連携や政策提言

(1) 会員として連携

- ① NPO法人ICT支援NPOネットワーク宮城
- ② NPO法人NPO会計税務専門家ネットワーク
- ③ NPO法人会計基準協議会
- ④ NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター
- ⑤ NPO法人日本NPOセンター
- ⑥ 東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN)
- ⑦ NPO法人いしのまきNPOセンター
- ⑧ NPO法人とめ市民活動フォーラム
- ⑨ NPO法人パートナーシップなとり

(2) 審議会・委員会等の委員

行政や民間の審議会や委員会、評議会などの委員として市民活動・NPOの立場から提言した。

- ①国 : 内閣府共助社会づくり懇談会 (1/15)
東北行政評価局会議行政に関する懇談会 (2/12)
- ②宮城県 : 宮城県防災会議 (2/4)
宮城県地域支え合い生活支援推進連絡会 (10/16、3/16)
- ③その他 : (公財)せんだい男女共同参画財団理事会 (11/17、3/14)
(公財)仙台観光国際協会評議会 (6/12)
(一財)愛知揆一福祉財団理事会 (4/12)
(社福) 共生福祉会運営委員会 (9/29、1/28)
赤い羽根全国ミーティング in 宮城 実行委員会 (2/9、3/2、4/7)
小規模企業広域活性化事業委員会 (3/11)
せんだい豊齢学園運営委員会 (12/18)

(3) 助成金等審査員

行政や民間の助成や補助事業に審査員を派遣し、支援組織としての視点から審査に加わった。

- ・ (公財)仙台観光国際協会助成金審査会 (12/8、3/8)
- ・ (一財)愛知揆一福祉財団「みやぎ社会貢献大賞」審査会 (12/2)
- ・ JKA 助成審査会助成団体现地視察 (6/9)
- ・ 加美町町民提案型まちづくり事業 助成報告会・公開プレゼンテーション (5/14)
- ・ かほく「108」ファンド助成先選考審査会 (5/16)
- ・ タケダ・いのちとくらし再生助成選考運営委員会 (7/28、8/31、10/19、5/20)

(4) 多様な団体と連携した活動

① NPO法人会計基準協議会への参画

当法人は世話団体及び幹事団体として、会計基準の普及に取り組んでいる。

- ・ 世話団体会幹事会 (7/31)
- ・ 世話団体会 (1/12、4/15、4/21)
- ・ NPO所轄担当者ブロック交流会にて会計基準について意見交換 (9/7)

② 日本NPOセンター関連

- ・ 評議員会 (10/23、5/10)
- ・ 民間 NPO 支援センター・将来を展望する会 (CEO会議)
7/30~31、11/30-12/1、1/23、4/21-22

③ NPOの法制度等改革推進会議

- ・ 推進会議準備会 (1/7)
- ・ NPOの法制度等改革推進会議設立総会 (1/23) 世話団体となる
- ・ 公益法人・NPO等特別委員会 (2/18) 世話団体として出席

④ かほく「108」クラブ

高校生の夏ボラ体験プログラムの共催者であるほか、夏ボラ体験事前学習会では、体験談を書くにあたって文章の書き方のコツや新聞の読み方などの講師を依頼している。また、かほく「108」ファンドの募集サポートや選考審査委員を担っている。10月3日(土)に長町駅前で開催された「アート・インクルージョン2015」の中で創設10周年を記念して運営委員長(河北新報社取締役総務局長)より杜の伝言板ゆるるが感謝状を授与された。

⑤ その他NPO関連役員等

- ・ 日本NPO学会理事会 (6/13、8/3、2/6、5/22)
- ・ NPO法人パートナーシップなとり理事会 (8/20、9/18、10/24、3/9、5/21)
- ・ NPO法人ICT支援ネットワーク宮城理事会 (7/21、3/23、4/9、5/17)
- ・ NPO法人とめ市民活動フォーラム理事会 (8/18、9/8、11/17)
- ・ NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター評議員会 (2/17)

⑥ 認定NPO法人茨城NPOセンター・ commonsの応援 (10/22~25)

9月に発生した台風18号による大雨災害で被災した茨城県常総市の中間支援組織、認定NPO法人茨城NPOセンター・commonsの応援のため、職員1名を派遣。地域復興のための拠点「たすけあいセンターjuntos!」で発行している被災者向けの支援情報誌『JUNTOS!通信』の日本語版制作をサポートした。

また、茨城NPOセンター・commonsへ当法人単独で支援金を送った。

⑦ その他

- ・ NPO法人FORYOUにこにこの家20周年記念出席 (6/27)
- ・ 認定NPO法人グループゆう20周年記念事業出席 (8/29)
- ・ 認定NPO法人冒険あそび場せんだい・みやぎネットワーク10周年出席 (8/23)
- ・ 石巻市NPO連絡会議参加 (3/12)

10. 組織の広報及び理解促進

(1) ホームページ等の運用

杜の伝言板ゆるるのホームページ (<http://www.yururu.com/>)・ブログ (<http://blog.canpan.info/yururu>) を活用し、組織の情報公開を進めた。

ホームページ/お知らせ 36件				事務局ブログ 63件			
月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
6月	1	12月	5	6月	6	12月	5
7月	1	1月	1	7月	4	1月	3
8月	4	2月	3	8月	6	2月	4
9月	5	3月	6	9月	16	3月	3
10月	4	4月	0	10月	7	4月	3
11月	2	5月	4	11月	5	5月	1

(2) ゆるる通信の発行

杜の伝言板ゆるるの法人全体の活動を伝える「ゆるる通信」を隔月で発行。職員のみならず、理事の「顔」の見える媒体としている。

発行日：6月1日、8月1日、10月1日、12月1日、2月1日、4月1日

発送先：正会員・賛助会員・月刊ゆるる発送先

掲載内容

6月号	理事コラム	ゆるる理事合宿を通して、思うこと <波多野 卓司>
	記事	NPOの強いみかた！「NPO会計サポーター」、岩手・宮城・福島の被災3県でNPOのインタビュー調査を開始、みやぎNPOプラザ貸事務室使用団体を募集しています、新スタッフ紹介
8月号	理事コラム	2015年度がスタートしました <大久保 朝江>
	記事	「市民活動を考える～忘れかけている社会変革の運動性～」今年も始まりました！住友商事主催「東日本再生ユース・チャレンジプログラム」、SAVE JAPAN プロジェクト2015「海岸のお花畑復興プロジェクト」開催！、「NPO支援」に関わる同士と出会う二日間
10月号	理事コラム	消えゆく「市民公益」のことば～仙台市条例改正にあたって思うこと <高浦 康有>
	記事	平成27年度仙台市NPO法人組織基盤安定化事業がスタート！第1段は「会計初級」、SAVE JAPAN プロジェクト2015<第2弾>10/31(土)開催決定！、武田薬品工業株式会社様からご寄付を頂きました！、ペルーからの日系人研修生、ゆるるでNPO体験！、山あり谷ありプラザ奮闘記～みやぎNPOフォーラム開催に向かって
12月号	理事コラム	「ヤバイ禁止」の意図 <大泉 大介>
	記事	かほく「108」クラブ様より感謝状頂きました！、「幸せの黄色いレシート」集まりました！、茨城県常総市の「たすけあいセンターjuntos!」へ行ってきました、「NPO夜学2015～世のため人のため、考動する人になるための道しるべ～開催中!!」、目覚める休眠預金
2月号	理事コラム	2016年を迎えて <大久保 朝江>
	記事	「明治ホールディングス株式会社お菓子寄贈プログラム」、日頃の感謝の気持ちを込めて…『ボランティア納会』を開催！、NPO法人バー・アスティエ協会様よりご寄付を頂きました！、月刊ゆるるの特集記事を「仙台放送ニュースアプリ」で配信スタート！、プラザ出前講座初！山元町にお邪魔してきました！
4月号	理事コラム	NPOである理由 <甲山 知苗>
	記事	多くの交流が生まれた『協働促進フォーラム～福祉のあるまちづくり』、「NPOを支援する」に向き合う二日間、みやぎNPO経営ゼミキックオフミーティング、ゆるる 引き続きプラザ指定管理者に！～4月からもプラザでお待ちしております～

【記事掲載】

記事 9 件

日付	媒体	内容
6/29	河北夕刊	みやぎNPOプラザ 貸事務所スペース入居団体募集 (7/15 申込締切) 記事掲載
7/21	河北朝刊	NPOで高校生の夏ボラ体験 2015 事前学習会 記事掲載
8/10	月刊んぼん舗 第 144 号	NPOで高校生の夏ボラ体験 2015 事前学習会 石巻市NPO支援オフィス会場 開催報告掲載
9/1	杜の子つうしん Vol.158	杜の伝言板ゆるる「高校生夏のボランティア体験記」 ボランティアを体験した高校生の感想掲載
10/5	河北朝刊	常設スペース入居団体募集 (みやぎNPOプラザ) 記事掲載
1/17	岩手日報	ソーシャルビジネス促進講演会 in いわて (1/16 岩手県、いわてNPO中間 支援ネットワーク、日本政策金融公庫国民生活事業主催) 杜の伝言板ゆるる 大久保代表理事 基調講演 掲載記事
1/18	盛岡タイムス	ソーシャルビジネス促進講演会 in いわて (1/16 岩手県、いわてNPO中間 支援ネットワーク、日本政策金融公庫国民生活事業主催) 杜の伝言板ゆるる 大久保代表理事 基調講演 掲載記事
2/8	河北朝刊	協働促進フォーラム (1/27 宮城県主催) 記事掲載
4/3	河北朝刊	伝えたい! がんばる宮城のNPO (3/27 宮城県主催) 記事掲載

講座・イベント告知 43 件